

安全安心まちづくり推進ニュース



大船地域版

発行元 : 鎌倉市地域のつながり課 安全安心担当
TEL : 23-3000(内線2954)



No.72

令和5年6月発行

市HPは [鎌倉市 安全安心ニュース](#) で検索

携帯電話の方はこのQRコードでご覧ください

狙われています



あなたの家の固定電話!!

— 特殊詐欺被害のはじまりは、ほとんどが自宅の固定電話からです—

市内の特殊詐欺認知状況

増加!!

令和5年1~3月末:暫定値(神奈川県警察HPより)

被害額	オレオレ詐欺(注1)	預貯金詐欺(注2)	架空料金請求詐欺(注3)	キャッシュカード詐欺盗(注4)
約3,500万円	6件	1件	1件	7件

- (注1) 息子や孫、会社の上司などを装い、会社でのトラブルや保証金などを名目に現金をだまし取る手口。
- (注2) キャッシュカードの交換手続きが必要であるなどの名目でキャッシュカード、クレジットカード、預貯金通帳などをだまし取る手口。
- (注3) 契約した覚えのないものをどこかで契約したように見せかけ、お金をだまし取る手口。
- (注4) 警察官や金融機関職員になりすまして家を訪問し、隙を見てキャッシュカードを別のキャッシュカードにすり替える手口。

窃盗犯にもご注意を!

大船地域 町名別窃盗犯件数(令和5年1~3月)

種別	地域									合計
	山ノ内	台	小袋谷	大船	岩瀬	今泉	今泉台	高野		
侵入盗	0	1	1	5	0	0	0	0	0	7
前年比	±0	+1	+1	+5	±0	±0	±0	±0	±0	+7
乗物盗	1	3	0	2	0	0	0	0	0	6
前年比	±0	+1	±0	-1	-1	±0	±0	±0	±0	-1
ひったくり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前年比	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0
車上狙い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前年比	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0
その他	0	2	1	24	0	1	1	1	1	30
前年比	±0	+1	+1	+2	±0	+1	+1	+1	+1	+7
合計	1	6	2	31	0	1	1	1	1	43
前年比	±0	+3	+2	+6	-1	+1	+1	+1	+1	+13

侵入盗・乗物盗が発生している地域があります

- 対策①庭木はよく入れをして死角をなくし、家の外は足場になるものを片付けましょう。
- 対策②自転車をとめる時には、自宅敷地内や短時間でも必ずカギをかけましょう。

令和5年度
第2号(第37号)

令和5年
7月1日発行

きしろの木



地域包括支援センターきしろだより

発行

地域包括支援センターきしろ

〒247-0056

鎌倉市大船 1273-1 (みちテラス内)

☎0467 (42) 7503

hokatsu@kishiro.or.jp



地域包括支援センターとは、市の委託を受け、あらゆる相談を受け付け、必要な情報提供やサポートにつなぐなど、対応をする機関です。暮らしやすい地域づくりも担っています。ご相談は無料です。

地域包括支援センターきしろ 担当地域：台(1丁目以外)、小袋谷、高野、山ノ内、大船(1～6丁目以外)

困ったらすぐに SOS が だせるように！

わたしたち地域包括支援センターは、高齢に限らず、あらゆる年代の相談の入り口となっています。問題が複雑化、重度化する前に、早めに相談機関につながることを目指しています。その活動のひとつとして、相談窓口の周知に努めています。各自治会への訪問、この広報誌の作成、お祭りなどでの健康測定など、より多くの、多世代のみなさまに会える機会を作ることなども、その活動のひとつです。

相談窓口周知のために、6月に大船図書館入口に、大船地域担当の当センターと地域包括支援センターふれあいの泉で、包括の活動紹介をさせていただきました。お気づきになられたでしょうか。包括の役割、昨年度の相談内容、相談者の割合、高齢以外の相談の内容などの集計結果や、日々の活動の写真を掲載して、紹介しました。

その紹介コーナーに、図書館に所蔵されている、介護や地域包括ケアシステム、地域共生社会の実現などに関する本の紹介を、図書館職員のみなさまに配架いただきました。

大船図書館のみなさま、ご協力をありがとうございました！



ご参加下さいましたみなさま、ご協力をありがとうございました。

小地域ケア会議を開催しました

鎌倉市では、昨年度より、住みやすいまちづくりのため、「小地域ケア会議」の開催をしています。各地域包括支援センターにその開催が任されています。

当センターでは、5、6月に全3回、みちテラス交流スペースの活用をテーマに小地域ケア会議を開催しました。参加者は、この広報誌で参加を募り、手をあげて下さった方々、地域活動をされている方、子ども会、交流スペース利用の登録団体、民生委員、障がいや高齢分野の専門職、そしてセンター職員でした。

1日目は地域の課題についてや、交流スペースの使い心地などについて意見を交わしました。2日目は地域課題の解決策や、交流スペースをより使いやすくするための具体策を考えました。3日目はみなさんの意見をうけて改善策をセンター内で話し合った内容を発表し、今後の具体策をさらに考えました。

3回会議を重ね、延べ29名のご参加をいただきました。

まずは、交流スペースでの活動が、いつ何をやっているのかわかることで、参加しやすい環境づくりのため、「登録団体を玄関に掲示するためにフォーマットを作成」「月間予定を掲示とインスタグラムで周知」することにしました。

常設スペースは、いつでもだれでも立ち寄れるようにするため、貸し出しスペースの利用は半面利用とし、開館時間はいつでも利用できるスペースを確保しました。

そして、皆でゆるくつながり合える場となるため、オープンデイ(仮称)のプロジェクトも立ち上がる予感です。

ひとりひとりの多様な個々の力が少しずつでも集まると、ひとつの課題が多面的に見えること、そして解決策は必ずあることを感じました。

夏休み親と子の福祉講座

～親子で認知症について学ぼう！～

7月26日(水) 10時～11時 みちテラスにて

じぶんたちのおじいちゃん、おばあちゃんのために、そして地域に住む一員として、なにができるかをお伝えします。お申し込みをお待ちしています。

リフレッシュサロン「かかりつけ医について」

8月26日(土)

10時～11時半 みちテラスにて

看護師からの経験談をふまえたミニ講座と座談会を行います。リフレッシュサロンは年4回開催しています。参加費は無料です。お申し込みをお待ちしています。

かかりつけ医をもつメリットとは？～主任ケアマネジャーの立場より～

「かかりつけ医」とは、健康に関することを何でも相談でき、必要な時は専門の医療機関を紹介してくれる身近にいて頼りになる医師のこと。皆さんはかかりつけ医をもっていますか？

特に具合も悪くないのに、クリニックや病院には行きづらいですね。健康診断でも異常がなく、特に気になる症状もないようならば、病院を受診する必要も無いでしょう。

風邪を引いた際、特定健診の際に、ご家族の受診に付き添った際など、「かかりつけ医」を考える良い機会かもしれません。

【かかりつけ医をもつメリット】

- ・日頃の状態をよく知っているかかりつけ医であれば、ちょっとした体調の変化にも気づきやすいため、病気の予防や早期発見、早期治療が可能になります。

- ・病気や症状、治療法などについての確かな診断やアドバイスをしてくれます。

- ・必要に応じて適切な医療機関を紹介してくれます。

いつまでも健康で元気に毎日を過ごす為にも、かかりつけ医のこと考えてみませんか？



8/26(土)開催のリフレッシュサロンではかかりつけ医について、詳しくお伝えします。(1ページ下段参照)

地域の活動紹介 「小袋谷いきいきサロン」「ビューティフル☆シニア」

地域包括支援センターでは、住民の皆様がいつまでも生きがいを持って、自立した生活ができるように、介護を予防する取り組みについての活動支援も行っております。

小袋谷いきいきサロン

毎週金曜 10:15～11:30

参加費：300円/回

講師：健康運動指導士
介護予防運動指導士
高橋 祐美子 氏

場所：小袋谷公会堂



脳トレも含めて体操を実施しており、適度な刺激があり、参加者からは好評です。専門的な知識を持っている講師から学ぶことで、必要な身体の部分を鍛えることができるそうです。続けて参加することが大切です。ぜひご参加ください。



山ノ内ビューティフル☆シニア

第1・3月曜日 10:00～11:30

参加費：300円/回

講師：健康運動指導士
小宮 玲子 氏

場所：山ノ内公会堂

2011年5月に、体力づくりと、地域が丸くつながることを目的に、地域住民が立ち上げたサークルです。ヨガを取り入れ、参加者は講師の動きと一緒に、ご自身の体力、体調に合わせ、無理なく体を動かします。終わった後は「体がすっきりし、軽くなった」と皆さん満足されています。体力づくり、地域づくりに、ぜひご参加ください。

※詳しくお知りになりたい方は包括きしろまでご連絡下さい。

社会福祉士より

「無料で点検します」に気を付けて！
～消費者被害の動向～

突然の訪問で「無料で排水溝の点検をしています」や「無料で屋根の点検をしています」など「無料で」と言ってくる訪問業者には注意して下さい。

無料だから、とってお願いと、時に不要な工事で代金を請求されたり、故意に屋根や建物に傷をつけ、そこを修理して修理代を請求されたり、といった被害が鎌倉市で発生しています。

鎌倉市役所内にある消費生活センターによると、被害額は1万円から3万円が多いようです。万が一被害に遭ったときは、すぐに警察に相談することが重要ですが、中には、「家族に知られたくない」「高い勉強代だと思ってあきらめるしかない」と、被害を相談できずにいる方も多くいるようです。

訪問による消費者被害に遭わない為には、インターホンが鳴っても対応しない、もし対応してしまったら、話し込まず「要りません！」や「必要ありません！」と毅然とした態度で断りましょう。

消費者被害に関する相談は、お近くの警察、もしくは、鎌倉市消費生活センターまで！

大船警察署

☎ 0467 (46) 0110

鎌倉市消費生活センター

☎ 0467 (24) 0077



大船福祉まつり 10月22日(日)

今年度は大船行政センターで開催予定

福祉バザー・子どもコーナー・模擬店・健康相談など
楽しい企画検討中(文化展は都合により中止)。

お楽しみに!!

大船地区ボランティアセンターだより

主な活動を紹介しす

- ① 高齢や障がいなどで作業の支援の必要な方のお手伝い(雑草や庭木の刈込、家具の移動や片付け・掃除、エアコン・換気扇フィルター掃除・交換、電球取り替え、高所での作業など)
- ② 福祉施設などでリクレーションや作業のお手伝い
- ③ 地区社協で貸し出している車いすの清掃・整備
- ④ サロン活動

みんなのサロン 原則毎月第1火曜日の13～15時
手作りの小物、飾り物の創作や化粧教室などをしながらの茶話会

土曜サロン 原則毎月第3土曜日の13～15時
身近な話題をテーマにおしゃべり(懇談会)

前年度3月のサロンでは、災害ボランティアとして活躍されている酒井医師が東日本大震災や熊本地震、コロナ禍のダイヤモンドプリンセスでの救援活動に参加された体験談、釜石高校生とのオンラインによる交流を実施、当日は25名のご参加がありました。

普段は我々の老後の課題や福祉のこと、スマホ学習(講師 docomo) など多岐にわたる話題満載です。興味のある方は、どなたでもご参加ください。(塚谷 記)

ボランティアセンター事務所 Open

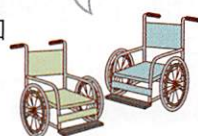
大船 2-7-8 鎌倉市旧整備事務所内
毎週火・土曜日の10～12時(コーディネーターが待機)
皆様からのお問い合わせやご依頼Faxとメールは常時受付

☎& Fax: 0467-48-1191 メール: oofuna.vc@gmail.com

車いすの貸出(無料)

新しく2台導入しました

- ◆申し込み 大船行政センター 支所窓口
- ◆1回の貸出期間 原則1か月以内



大船地区社協賛助会員募集中

社協の活動充実のためご協力を!

◆会費年額

1口=1,000円
個人賛助会員 1口以上 / 団体賛助会員 3口以上



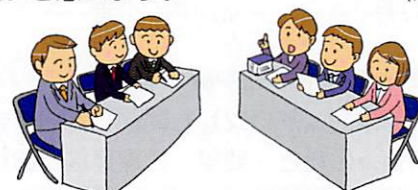
自町連情報

今年度の大船自治町内会連合会総会は4月15日(土)に鎌倉芸術館で開催されました。

令和5年度の事業計画は「地域が抱える問題の情報共有と解決のための話し合い」を含め6つの項目を提案し承認されました。

7月7日(金)に開催される市長との「令和5年度ふれあい地域懇談会」(於:鎌倉芸術館)に向けて、自町連から各自治町内会に、継続課題と今年度取り上げて欲しいテーマを募りました。その中から役員会において「北鎌倉トンネル問題の現状」や「後継者問題が深刻となっている町内会の今後について」等の7項目を選び、6月17日(土)「自町連 懇談・懇親会」(於:大船町内会館)で選定報告をして、当日のテーマに上げる予定です。

毎年開催される「ふれあい地域懇談会」は大船地域の自治町内会長が市長と直接意見交換できる唯一の機会です。今年も有意義な会となることを期待したいと思います。(秦 記)



介護・健康・保健などのよろず相談所

大船地域包括支援センター

きしろ

☎42-7503
大船 1273-1

ふれあいの泉

☎43-5977
今泉 2-4-10

編集後記

大船地区社会福祉協議会の広報紙『おおふな』は、地域の福祉にかかわる情報を皆様にお伝えする冊子です。今回、編集委員は4名が新たに入れ替わり、より多くの方々に読んで頂けるように工夫、努力して参りたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願ひ致します。(下川 記)

大船地区社会福祉協議会 だより 第51号(2023年7月1日発行)

おおふな

ふれあいのまちづくりを目指して

〈発行人〉
伊勢 拓人
〈編集〉
地区社協 だより
おおふな編集委員会
〈連絡先〉
鎌倉市大船 2-1-26 大船支所内
0467-45-7711

5/21

20周年記念大船まつり、大盛況!

ポスター



パレード



開会式



フリーマーケット



鎌倉芸術館



第20回大船まつり報告

大船まつりは、本年で20回目を迎え5月21日に開催しました。ご家族連れを中心に9万5千人の来場者をお迎えしました。

今回は、20周年記念として大船小学校4年生が描いた大船まつりのイメージ図案の中から「20周年記念大船まつり」ポスターとして1点採用させていただき、好評を博しました。児童の描いた45点の原画はすべて鎌倉芸術館ギャラリー3の子どもポスター展で展示し、多くの方に見ていただきました。

恒例のパレードは鎌倉女子大学中高等部ブラスバンドを先頭に、20団体319人が芸術館通りを行進しました。コンサートは5会場で和太鼓や武芸演舞、幼稚園児の遊戯、キッズダンス、一輪車演技、お囃子、民謡民舞、獅子舞岡目などの伝統芸能、鎌倉女子大学生サークルの演技、ライブ演奏など多彩な35団体857人

が参加。模擬店・PRブースは70団体、フリーマーケットは50区画と、各会場いっぱい賑わいました。三菱電機照明(株)敷地内では、化学消防車が展示されミニ消防車乗車・子ども防火服着用体験、パトカー・白バイ乗車体験、ピーガールくん・リリポちゃんとの記念撮影など多彩な催しを実施し、入場を制限するほどたくさんのお子様連れが参加されました。また、鎌倉芸術館オープンディ共催企画として、前掲の子どもポスター展、わがまち大船写真展(ギャラリー2)、小ホールでの吹奏楽・オーケストラ演奏を行いました。

盛況のなか、無事終えることができました。

第20回大船まつり実行委員会 事務局 三井朝夫



大船地区社会福祉協議会 総会報告

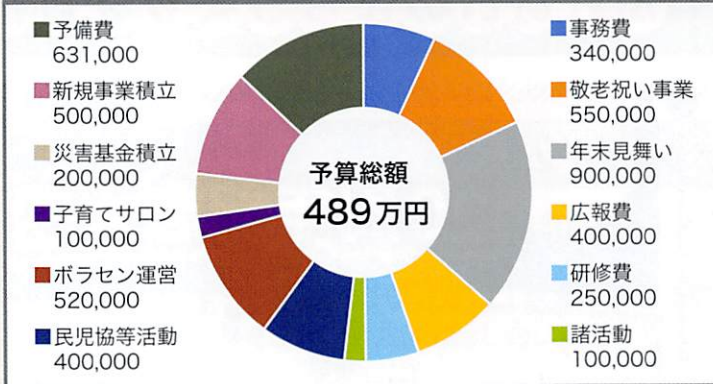
大船地区社会福祉協議会 2023 年度総会が 4 月 15 日・鎌倉芸術館集会室において開催されました。

「会員相互（大船地区住民および関係者）の社会福祉意識の高揚と理解を得ることを目的」とした基本方針のもと、以下の事業計画が提案され収支予算とともに承認されました。年間事業および支出内訳は、右の表・グラフの通りです。

新規事業としては、いきいきプロジェクトの一端として「スマホサロン」を住民の身近な自治町内会館・公会堂等で 5 月より順次開催していくこと、子ども・子育て「わくわくプロジェクト」として 9 月に鎌倉芸術館において劇団かかし座の公演を開催することなどが提起されました。敬老祝い事業についてはお祝い対象年齢を 90 歳と 100 歳とすること、年末見舞い事業は「見守り登録高齢者」を対象にお見舞い金を支給することなどが確認され、ボランティアセンターの運営、大船福祉まつり、食品等配布特別事業ほか研修会、関連団体が主催する事業への協力等、従来通り実施することが、今年度事業計画として参加者全員の拍手で承認、議決されました。（北村 記）



大船地区社会福祉協議会 2023年度年間事業予算（支出の部）



大船地区社会福祉協議会 年間行事予定

4月14日	大船地区社旗福祉協議会総会
5月21日	大船まつり（協力）
5月～通年	いきいきプロジェクト「スマホサロン」（末広町公会堂）以降毎月一回、各町内会会館・公会堂等で開催
7月1日	日赤共募奉仕者研修会 地区社協だより 51 号発行
9月10日	わくわくプロジェクト「かかし座」公演（鎌倉芸術館）
9月	敬老祝い事業
10月	赤い羽根共同募金
10月22日	大船福祉まつり（福祉バザー・模擬店など）
12月	年末助けあい事業・募金
1月	食料品等配布特別事業
2月1日	地区社協だより 52 号発行 日赤共募奉仕者研修

●大船地区ボランティアセンター運営
●子育てサロン（子ぶくろ家・のびのび子育て / 各々月一回開催）
●車いすの貸出し事業

「大船いきいきプロジェクト」

大船スマホサロン

開始のご案内 会長 伊勢 拓人

大船地区社会福祉協議会では、大船自治町内会連合会のご協力を得てスマホサロンを大船地区の全地域（町内会館、公会堂）で開催することにいたしました。

これは、改正介護保険法の施行を受けて生活支援、介護予防を充実するため、各地域に協議体を設置し、それに基づき地区で様々な活動をするものの一環であります。

大船地区では、**外出支援が健康寿命を延ばす**ための一助であると考え、スマホサロンもそのひとつと位置づけています。スマホの使い方に困っている方々にこのサロンに来ていただき、マンツーマンで使い方の手助けをすることで、皆さまの生活支援にもなると思われまます。講師は地元大学の学生さん（鎌倉女子大学）、地域の方々をお願いしています。会場は、町内会館・公会堂をお借りし、順次、開催してまいります（参加費無料）。

今後の開催日・場所の予定は表の通りですが、近くになりましたら、各町内会の掲示板への掲示および回覧にてご案内いたします。

日程	会場
7月22日	大船町内会館
8月19日	今泉台町内会館
9月9日	岩瀬公会堂
10月14日	山ノ内公会堂



11月以降も計画

またスマホサロン終了後、参加された方々と地域の方々との**お茶会（サロン）**も開催しておりますので、日常生活でお悩みのこと・要望・ご意見などお話し合いをしていただければと思います。

皆様のご参加をお待ちしております。



5月27日（土）
スマホサロン / 末広町公会堂

参加者の声

- ・いつも孫に頼っていたけれど自分のできるようになりたいと思って参加した。
- ・友人に誘われて参加した。
- ・スマホを便利に使ってみたいと思った。
- ・聞きたかったことが良く分かった。
- ・親切に教えてもらった上にお菓子まででてうれしい。

大船まつり はじまりの物語

大船まつり第1回の開催は 2003 年（平成 15 年）、今年ちょうど 20 回目になります。

初代の実行委員長・江間秀男氏は挨拶文に次のように記して、開催趣旨を述べています。

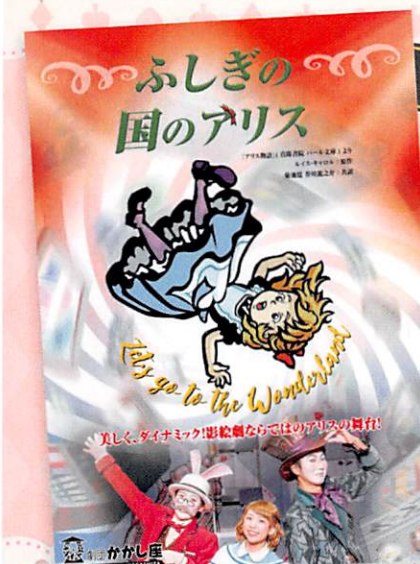
「大船まつり」は鎌倉女子大学大船キャンパスの開設を絶好の機会ととらえ、大船のまちづくりと活性化に向け、市民・事業者・企業・大学・行政など、まちぐるみで取り組む、まさに手作りのお祭りであり

ます。この「大船まつり」を必ず成功させるとともに、これを契機として、まちの交流を深め、一体感のあるコミュニティを形成しながら、大船のまちづくりと活性化を進めて行くことは、関係者全員の悲願となっております。

パレードのあと「大船停車場谷戸前線」の愛称発表があり「芸術館通り」という現在の名称が誕生し、新しい大船の賑わいの船出を祝いました。



▲第1回大船まつりポスター




みんなで「ふしぎの国のアリス」を見よう!!

大船地区社会福祉協議会・わくわくプロジェクトでは子どもたちの健やかな成長を願って、劇団かかし座の影絵「ふしぎの国のアリス」に 200 組の幼児・保護者を招待します。

対象 大船地区在住の幼児（4～6歳）とその保護者 1 名

日時 令和 5 年 9 月 10 日（日）17:30 開場 / 18:00 開演 ~ 19:15 終演

場所 鎌倉芸術館 小ホール

申込み方法 QRコードから必要事項を入力 ▶  QRコードの読込ができない場合はこちらにご連絡下さい ▶ 090-1830-6786

申込みメ 切 7 月 31 日（申込み者多数の場合は抽選、抽選結果のお知らせは 8 月中旬）